|  |
| --- |
| 行動援護計画 |
|  | 作成年月日　　　　　2017年　　3月　１日　　　　提供責任者　　　　　　　　榛名　和雪　　　　　　　担当ヘルパー　　　　妙義、浅間、大山、榛名　　　　 |
| 障害種別 | 知的障害、自閉症 | 障害支援区分 | ５ |
| 利用者氏名 | 高崎のぞむ　　　　　様 | 性別 | 男性 | 生年月日 | 　１９９０年　７月　７日 |
| 住　所 | 　\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\* | 電話番号 | 　\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\* |
| 長期目標 | ▢　バス停から自宅までの往復を安全に移動できる。▢　バス移動（乗降、及び車中の過ごし方）をスムーズに実施できる。 |
| サービス内容 | 曜日 | 時間帯 | サービス内容 |
| 土 | 14:00～17:00 | 　行動援護（余暇支援） |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| ご本人の希望 |  | ご家族の希望 | ■外出ができていないので外出させてあげたい。できれば、外で色々なことを体験させてあげたい。■体重減量のためにも、運動をさせて欲しい。 |
| ニーズ・課題 | 短期目標 | サービス内容・留意点 |
| ①外出の予定が分からないと不安になり他害が起きることがある②バスの中で降車ボタンを押したり、急に動いたりおりようとすることがある。③バス降車の切替えがスムーズに出来ないことがある④運動（散歩）の実施⑤バス降車後の安全確保（その他）身支度の手伝い | 見通しを持って安心して外出を行う。車中の１５分間を、快適に過ごす。バスの降車をスムーズに行う。キャンパス内を散歩する（約３０分×２）。降車後、自宅まで安全に案内する。 | スケジュール（写真）で予定をお伝えします。又、具体物や高崎様が理解されている単語を使ってコミュニケーションを行います。危険が無いよう常に近くで見守り、もしくは手をつなぎ、場合によっては行動を制止します。危険が無いよう常に近くで見守り、もしくは手をつなぎ、場合によっては行動を制止します。「のぞみ大学」キャンパス内を散歩します。その際目的地を学生食堂前の自販機とします（片道３０分のコース）。自販機にて、ジュース又はアイスクリームを買います。バス降車後、支援者が車道側を歩き徒歩にて自宅まで案内を行います。バス出発の４０分前に自宅へ伺い、スケジュールの再確認、及び身支度が調っていない場合、お手伝いをします。 |

**行動援護を利用したのぞむさんの外出**

1. 自宅から約15分間、バスに乗り「のぞみ大学」へ
2. キャンパス内で散歩した後、食堂前の自動販売機でジュースとアイスクリームを購入
3. 学生食堂前の広場でおやつを食べて、バスに乗って帰ります

|  |  |
| --- | --- |
| \\Nozomi-fs01\研究部\2014年度\14【研究】強度行動（総合福祉）\【研修】実践研修（10.12-14）\【資料】研修資料ver.1_14.9.30\2-3_特性理解とプランニング②（林）\echigoji-3.jpg | \\Nozomi-fs01\研究部\2014年度\14【研究】強度行動（総合福祉）\【研修】実践研修（10.12-14）\【資料】研修資料ver.1_14.9.30\3_高崎のぞむさん個人情報関係\2_行動援護（仮想：のぞみ大学）\P1000890.JPG |
| 「のぞみ大学」行きのバス車内 | バス停「のぞみ大学前」 |
| \\Nozomi-fs01\研究部\2014年度\14【研究】強度行動（総合福祉）\【研修】実践研修（10.12-14）\【資料】研修資料ver.1_14.9.30\3_高崎のぞむさん個人情報関係\2_行動援護（仮想：のぞみ大学）\P1000884.JPG | \\Nozomi-fs01\研究部\2014年度\14【研究】強度行動（総合福祉）\【研修】実践研修（10.12-14）\【資料】研修資料ver.1_14.9.30\3_高崎のぞむさん個人情報関係\2_行動援護（仮想：のぞみ大学）\P1000885.JPG |
| 学生食堂前の広場 | 自動販売機 |

